

【補助事業】

宮崎県「令和元年度多様な子育て環境づくり支援事業」

トットとアートで未来を CREATE! ～子育て交流空間「トット」～

2019年9月～2020年3月

【事業目的/内容】

「つながりの貧困」という、地域で学校で家庭でつながりの希薄化が叫ばれているなか、子どもたちの多様な体験、特に文化芸術「アートの力によるつながり」をすることで、一つの空間・時間に子ども・子育て世代を核とした、会話と笑顔が交錯し、多様な人々がつながり、日々や未来に希望や夢や笑顔を持ち穏やかに生きる、そんな力を持つ場所を作ることを目的とする。

【実施場所】 みやざき子ども文化センターEHILA イベントスペース、若草 HUTTE

【実施回数】 6回

【来場者数】 延べ204名（子ども：100名、大人：104名）

令和元年度実施一覧

開催日	街の小さな音楽会出演者&トットのゲスト	人数
9月20日(金)	大串るみ子(ソプラノ)、安部まり(ピアノ)、服部央(パーカッション)	18
10月31日(木)	窪田理佳(夢創り人:国際交流)	22
11月17日(日)	日高慶子(ヴァイオリン)、日高亜美(ピアノ)、衛藤和洋(パーカッション)	57
12月17日(月)	黒木愛子(ペタペタアート アドバイザー)	20
1月23日(木)	大西映光(ベース)、今村さつき(ピアノ)、岩切響一(和太鼓)	51
2月21日(金)	吉本沙也香(ピアノ&リトミック教室 カラフルねいろ)	36
3月10日(火)	大西映光(ベース)、黒木奈津季(ピアノ)、柳田裕輔(ギター)、香月保乃(ボーカル) ※中止(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため)	—
	合計	204



ハロウィン(国際交流)



街の小さな音楽会



茶話会

【所感】

11月の音楽会は特別企画として初の街中ライブを開催し、多くの親子連れで賑わった。身動きもせず聞き入る(見入る)子どもたちの表情や笑顔。親が子どもを膝に乗せてリズムを取り、それを子どもは身体で感じ、楽しむ。踊り出す子ども。そんな子どもたちの姿を見ることで親も楽しみ笑顔がこぼれ、親子で音楽を共有している時間がそこにあった。

音楽を体感し、積み重ねることの効果は現代の脳科学が解き明かしており、「街の小さな音楽会」は体感し積み重ねる場の『スタートの場』としての役割を果たす場所であると考えられる。それだけに、今後も「つづける」ことの大切さを強く思う。